

平成30年7月豪雨等被害への迅速な対応

公共施設等の災害復旧



経済被害対策



さらに

豪雨対策
実施体制を
大幅に強化

観光振興の展開



地産外商のさらなる強化



平成30年9月13日
高知県総務部財政課

1. 平成30年7月豪雨等による被害への迅速な対応

25,014百万円
(債務負担行為 17百万円)

～国の「平成30年7月豪雨生活・生業再建支援パッケージ」に、県単独事業を加えて総合的な対策を実施～

■ 公共施設等の災害復旧 24,911百万円

◆ 道路、河川、海岸施設、漁港施設などの公共施設等の迅速な復旧に向けた対策を実施

対象 道路：災害復旧 131箇所 河川：災害復旧 264箇所 海岸：漁港海岸 1海岸 漁港：4漁港
倒木撤去等 82路線 倒木撤去等 207箇所 河川海岸 16海岸

ほか

◆ 農地、林道などの復旧を支援 (対象 農地328箇所(推計)、林道165箇所 ほか)

◆ 中山間地域で被災した生活用水供給施設の復旧を支援 (※) (対象 6箇所)

■ 経済被害対策 49百万円 (債務負担行為 15百万円)

<農業分野> 果樹被害や農業用施設などの復旧を支援 (対象 果樹園地4.7ha(推計)、農業用施設など85件(推計))

<林業分野> 被災した高性能林業機械の再導入を支援

<観光分野> 観光業への風評被害などに対応するため、緊急誘客対策を実施

(参考) 8/13専決処分により先行実施中

11府県において2府県連続かつ2泊以上の宿泊を行った場合、宿泊料金の一部を支援(4,000円/泊)

■ 被災者の生活再建 54百万円 (債務負担行為 2百万円)

◆ 災害援護資金貸付金等を活用し、被災者の住居の再建(※)と生活の安定を支援

(対象 住居再建 3市町 4世帯 ほか)

など

(※) の事業には、被災された県民の皆様を支援するため、ふるさと納税制度を通じて寄せられた全国の皆様からのご寄付を活用させていただくこととしております。

さらに、高知県豪雨災害対策推進本部を設置し、通年での豪雨対策実施体制を大幅に強化

平成30年7月豪雨被害の状況

気象状況

- 高知県では初めてとなる**大雨特別警報**を
気象庁が県西部に発表

宿毛市、土佐清水市、四万十市、
大月町、三原村、四万十町

- 総降水量の全国上位10地点のうち
本県が**6地点**

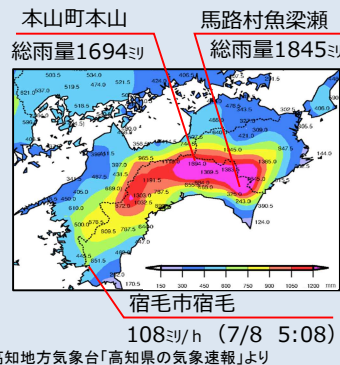
<順位、都道府県名、地点、降水量(mm)>

- 1 高知県、魚梁瀬、1852.5
- 2 高知県、本 山、1694.0
- 3 高知県、繁 藤、1389.5
- 4 徳島県、木頭、1365.5
- 5 高知県、大 板、1364.5
- 6 高知県、鳥形山、1303.0
- 7 岐阜県、ひるがの、1214.5
- 8 岐阜県、長滝、1193.5
- 9 高知県、池 川、1191.5
- 10 岐阜県、関市板取、1161.0

※6/28 0時～7/8 24時
(気象庁発表資料より)

- 本山町では平年の6・7月2ヶ月間の降水量の
2.4倍の雨量を観測

アメダス期間降水量
(6/28 18時～7/8 24時)



<参考>

H26年台風第12号、第11号との比較

○災害救助法適用市町村

【H30年7月豪雨】 7市町村
【H26年台風第12号、第11号】 4市町

○1時間降水量の多い5地点(単位mm)

【H30年7月豪雨】

宿毛市宿毛 108.0 馬路村魚梁瀬 97.0
須崎市須崎 90.5 香美市繁藤 89.0
本山町本山 78.5

【H26年台風第12号、第11号】

香美市繁藤 81.0 馬路村魚梁瀬 80.5
本山町本山 78.0 須崎市須崎 75.0
高知市高知 74.0

県内の広い範囲で短時間に豪雨が発生！

被害状況

人的・物的被害等

※8/22時点 ★:解消済

- 人的被害 (3市町村)
死者3名、軽傷者1名
- 物的被害 (10市町村)
全壊12棟、半壊61棟、一部損壊25棟、
床上浸水120棟、床下浸水370棟
- 孤立集落(累計)★
13市町村 50地区 1,003世帯 1,748人
- 避難者(日最大)★
20市町村 685人
- 断水(累計)★ 6市町村 2,118戸

公共施設等の被害

- 河川
安芸川、香宗川など264件
- 道路
川之江大豊線、国道195号など131箇所
- 農地・農業用施設
農地328箇所、農業用施設181箇所
- 林道・山地災害
林道216箇所、山地災害96箇所
- 海岸施設
川北海岸など16海岸
- 漁港施設
安芸漁港など4漁港



経済被害

■農業分野

<作物被害>

ユズ 105百万円 21.22ha
メロン 69百万円 2.76ha ほか

<施設被害>

ハウス(本体)破損 57百万円 5.79ha
被覆資材(ビニール)破損 9百万円 8.75ha

■林業分野

高性能林業機械の破損 3台 34百万円

■観光分野

宿泊等のキャンセル 約2万2千人、約1.6億円

※8/6時点 対象期間7/5～7/15
高知県旅館ホテル生活衛生同業組合調べ

平成30年7月豪雨等による被害への迅速な対応

- 緊急を要する事業は、既存の予算により迅速に対応。
- 国の「平成30年7月豪雨生活・生業再建支援パッケージ」に、県単独事業を加えて総合的な支援を実施。

**既計上予算約26億円と9月補正予算
250.1億円を合わせて、総額276億円
規模の豪雨被害対策を実施！**



1. 公共施設等の災害復旧、災害関連事業 約272億円 うち9月補正予算249.1億円

(1) 公共施設等災害復旧事業等 194.3億円

■河川(ダム含む) 91.6億円

- ・安芸川、香宗川等、計264件
- ・安芸川ほか206箇所の護岸工、河床掘削、流木撤去 ・永瀬ダム等の流木撤去 等

■道路 80.2億円

- ・川之江大豊線、国道195号等、計131箇所
- ・県道大久保伊尾木線、県道畑山柵ノ木線ほか80路線の崩土・倒木撤去 等

■治山施設 5.9億円

- ・治山施設2箇所の復旧

■漁港施設 3.2億円

- ・4漁港の防砂堤等の復旧、泊地の塵芥撤去 等

(2) 豪雨により発生した崩壊や地すべり等に対する緊急的な復旧 38.5億円

- 災害関連緊急地すべり事業 8.5億円 ■災害関連緊急治山事業 18.6億円
- 災害関連緊急砂防事業 9.2億円 ■災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業 2.2億円

(3) 農地・農業用施設、林道等の災害復旧に係る市町村への補助

38.7億円

- 農地災害復旧費補助金等 9.0億円 ■農業用施設災害復旧費補助金 9.3億円
- 林道災害復旧費補助金 17.7億円 ■がけずれ住家防災対策費補助金 2.7億円

(4) その他 46百万円

- 中山間地域生活支援総合補助金 46百万円

2. 経済被害への対策 約299百万円 うち9月補正予算49百万円【債務負担】15百万円

(1) 農業分野 29百万円【債務負担】15百万円

農業用施設などの復旧や被災した果樹の植え替えなどを支援

- 被災農業経営体復旧緊急支援事業費補助金 17百万円 等
- 果樹経営支援対策事業費補助金 【債務負担】15百万円

(2) 林業分野 29百万円

被災した高性能林業機械の再導入を支援

- 高性能林業機械等整備事業費補助金 20百万円 等



(3) 観光分野 241百万円

観光業への風評被害などに対応するため、
緊急誘客対策を実施

- 観光振興推進事業費補助金 30百万円
- 平成30年7月豪雨観光支援事業委託料 211百万円

<参考>

8/13専決処分により先行実施中(211百万円)。
11府県において2府県連続かつ2泊以上の宿泊を行った
場合、宿泊料金の一部を支援。

<台風第20号への対応 60百万円>

■公共施設の小規模修繕

漁港 51百万円

■県有施設の災害復旧

研究施設の修繕 9百万円



3. 被災者の生活再建支援 約56百万円 うち9月補正予算54百万円【債務負担】2百万円

豪雨により被災した住居の再建と生活の安定を支援

- 災害援護資金貸付金 40百万円 ■災害弔慰金負担金 9百万円
- 被災者生活再建緊急支援事業費補助金 4百万円 等

1. 土木分野

公共土木施設災害復旧

- 河川 6,060
安芸川、香宗川等264件
- 道路 5,748
川之江大豊線、国道195号等131件
- 漁港海岸 159
古満目漁港海岸 海岸堤防欠壊



古満目漁港海岸の海岸堤防

災害関連事業

- 砂防 922
梶原町河主谷川等5件
- 急傾斜地崩壊対策 219
本山町井窪地区等4件
- 河川海岸 191
川北海岸ほか15海岸
- 地すべり対策 80
大豊町日浦下

河主谷川



井窪



日浦下



県単独事業（堆積土砂や崩土、流木等の撤去）

- 河川 2,957 ○道路 1,102
安芸川ほか206箇所 国道195号ほか81路線
- 砂防 370
砂防施設：室戸市羽根町ほか16箇所
急傾斜地：安芸市栃ノ木ほか14箇所
- ダム 107
永瀬ダムほか



安芸川

百万円

2. 農業分野

災害復旧に係る市町村への補助

- 農地 900
安芸市他7市7町1村 328箇所
- 農業用施設 929
安芸市他7市8町2村 181箇所



安芸市（被災農地）



3. 林業分野

公共土木施設災害復旧

- 治山施設 590
仁淀川町川渡、宿毛市大島

災害関連事業

- 治山 1,856
大月町安満地ほか20箇所
- 地すべり対策 765
大豊町立川上名ほか2箇所

災害復旧に係る市町村への補助

- 林道 1,771
立川千本線、桑瀬線ほか75路線165箇所



大豊町立川上名



奥大田三谷線（大豊町）

4. 水産業分野

公共土木施設災害復旧

- 漁港施設 233
安芸漁港：障害物除去
古満目漁港：防砂堤 等
柏島漁港：泊地浚渫
泊浦漁港：防潮堤 等



古満目漁港

5. 中山間対策分野

- 生活用水施設 46
安芸市3ヶ所、大豊町1ヶ所、梶原町2ヶ所

百万円

1. 農業者の早期復旧に向けた支援

① 農地等の被害への支援

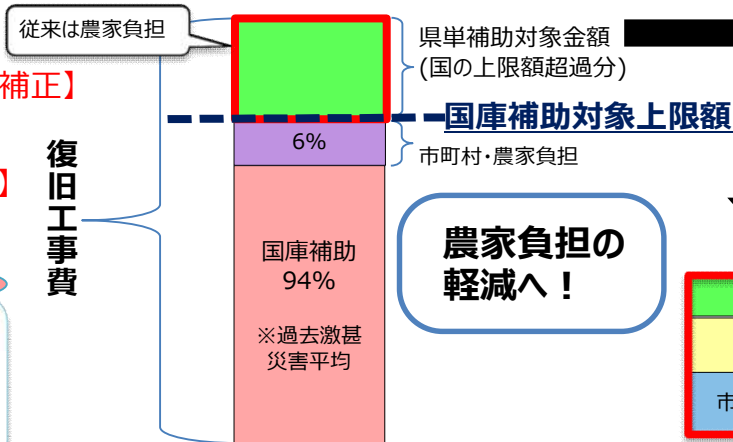
- 農地災害復旧費補助金 884,069千円【9月補正】
- 農地災害復旧緊急支援事業費補助金 16,032千円【9月補正】
・復旧支援農地箇所 328箇所（推計）
- 農業用施設災害復旧費補助金 928,977千円【9月補正】
・復旧支援農業用施設箇所 181箇所（推計）

農地の復旧に係る負担を軽減

国の災害復旧支援に加え、これまで全て農家負担となっていた国の上限額を超える費用について、県と市町村で支援

- 市町村が復旧支援する経費の **1/2** を支援

農地災害復旧緊急支援事業費補助金イメージ



従来、全て農家負担であったものを
県・市町村で新たに支援！



② 果樹被害への支援

- 果樹経営支援対策事業費補助金 15,750千円【9月補正】
(債務負担行為)
- 復旧支援果樹園地面積 470a（推計）

果樹園地の復旧と未収益期間の負担を軽減

国事業の支援を受けられない方を含め、改植や未収益期間の園地維持経費を国費に上乗せして支援

- 1年目の改植時に支援 **23万円/10a**
- 果樹特有の長期の未収益期間（10年）に係る園地維持経費を支援 **53.5万円/10a**

果樹経営支援対策事業費補助金イメージ

果樹は未収益期間が10年間。植栽から10年目までの経費を支援し、営農継続につなげる。



1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
①改植等の支援 (23万円) (国費または県費)	③未収益期間支援の上乗せ 11万円 国の1/2を県費で上乗せ22万円×1/2=11万円 (2.75万円/年)				※2～5年目までは国費と合計で33万円 (8.25万円/年×4年間)				
	②未収益期間支援 肥料、農薬等の資材費=計22万円(国費または県費) (5.5万円/年×4年)				④未収益期間支援の延長 20.5万円 肥料代、農薬代等の経費の一部を10年目まで支援 ※2～5年目の支援8.25万円/年の1/2を5年間延長支援(4.1万円/年×5年)				

③農業用施設（農舎等）及び機械の破損への支援

●被災農業経営体復旧緊急支援事業費補助金

16,667千円【9月補正】

・復旧支援件数 85件（推計）

生産に要する倉庫、機械類の修繕等の負担を軽減

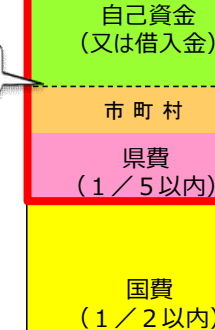
従来、国費への上乗せ支援は園芸用ハウスのみ。
今回の被害状況を踏まえ、農作業小屋等の農業用施設や農業用機械についても
国の災害復旧支援（被災農業者向け経営体育成支援事業）に加え、県が新たに支援
（園芸用ハウスと同様）

●農作業小屋等の農業用施設や農業用機械の復旧に係る経費の**7/10**を支援
（国費1/2、県費1/5）

被災農業経営体復旧緊急
支援事業費補助金イメージ

従来は農家負担

復旧等に要する費用



受取共済金額の
国庫補助金相当額

市町村の
費用負担を要請

従来、全て農家負担で
あったものを
**県・市町村で
新たに支援！**

④施設本体（ハウス）及び附帯設備の破損への支援

●園芸用ハウス整備事業費補助金（災害復旧区分）

30,799千円

・復旧棟数 3棟（推計）



ハウスの復旧に係る負担を軽減

国の災害復旧支援（被災農業者向け経営体育成支援事業）に加え、県も被災ハウスの
早期復旧による営農再開を支援

●ハウス等の復旧に要する経費の**8/10**を支援（国費1/2、県費1/5、市町村費1/10）

●一般ハウスを軒高・高強度ハウスへ建替える場合も支援

2. 融資制度

○日本政策金融公庫融資

- ・農林漁業セーフティネット資金
- ・農林漁業施設資金
- ・スーパーL資金

・経営体育成強化資金

- ※貸付当初5年間実質無利子
- ※実質無担保・無保証人で貸付け
- ※貸付限度額の引き上げ
（農林漁業セーフティネット資金
農林漁業施設資金のみ） など

○農協系統資金融資

- ・農業近代化資金
- ※貸付当初5年間実質無利子
- ※実質無担保・無保証人で貸付け
- ※基金協会保証料を当初5年間免除 など